

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援あいすてっぷ					公表日	R7年12月12日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	活動内容によって部屋を使い分けている グループ分けをして各部屋で活動することもある			
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	個別で対応が必要な時にも職員が対応できるよう配置されている			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	絵カードやイラスト等で視覚情報で利用者にわかりやすくしている	バリアフリー化については今後検討していくたい		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	利用者の受け入れ前、帰宅後に清掃をしている 子どもたちの活動に合わせ、部屋を分けている			
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	午睡部屋があるため、落ち着いて寝ができる			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	PDCAサイクルを心掛け、朝礼や活動後にミーティングを行っている			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者向けの評価表の内容を集計後、内容を共有し改善に努めている			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	現場の課題を挙げてもらう機会を設けている			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	定期的に外部の作業療法士の方に支援の様子を見てもらい、支援方法などの助言を受けている			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	社内外の研修の機会を設け、職員間で周知している			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ホームページに公表している			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	保護者の方からのアセスメントや園での様子自事業所での様子から総合的に検討し作成している			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	アセスメントで得た情報を共有し、共通理解の下検討している			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	活動プログラムや個別に対応できる時間を使い、個々の目標に沿った支援を行っている			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	日々の記録や職員間で口頭での共有を行っている	標準化されたツールの作成に取り組みたい		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	ガイドラインに沿った形で、それぞれの子どもの状況、状態に合わせた支援内容、目標を設定し、保護者にも説明している			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	職員間で日々のプログラム内容を話し合い、次回の活動に活かしている			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	毎月集中プログラムを作成し、継続した支援を行なながら固定しないようにしている			

	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別活動及び集団活動の必要性を検討し作成している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼、支援後に確認している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	支援記録作成時に、支援の様子を共有し次回の支援の方向性を検討している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	具体的な記録を記入することを全職員に周知し、実践している記録から支援の方法を検討している	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	6か月以内にモニタリングを実施し、計画の評価、振り返りを行い、見直ししている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者が参加	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	協力医療機関をおいている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	必要に応じて情報交換を行っている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	必要に応じて情報交換を行っている	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	2		助言を受ける機会がないため、今後連携を図りたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		系列事業所以外の園などとの交流はないため、今後検討していきたい
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	お子さんの様子や課題について共有し、支援の方向性をお伝えしている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	家族が参加できる研修の機会はない	今後検討していきたい
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	閲覧できる環境にしている	いつでも閲覧できることを再度利用者保護者にも周知していきたい
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	こちらの支援内容や方向性を示すだけでなく、ご家族の意向を確認している	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	計画書を読み合わせし、説明している 同意いただけた際は署名をいただいている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	リトムに記入された内容や相談があつた保護者の方には都度対応させていただいている	全ての保護者の方に行つていけるよう努めたい

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	交流する機会はない	保護者のニーズを把握して検討していくたい
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあつた場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	保護者の方から相談があつた際には、電話や文面、対面で聞き取りを行っている。 時間を調整し、迅速に対応できる体制を整えている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	毎月のお便りやSNS(インスタグラム、ブログ)更新を通して活動内容を発信している	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	SNSやお便りに掲載する子供の写真は同意書を記入していただき意思確認をしている 個人情報は施設外持ち出し禁止、口外禁止となっている	個人宛の手紙や書類は、間違いのないようダブルチェックを行い、手渡しできるようにして留意していくたい
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	配慮している	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	近隣のお店にご協力いただき、行事に参加いただいた	引き続き今後も検討していく
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	各マニュアルを策定し、職員間で共有している 訓練についても年間スケジュールを作成し実行している	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	定期定期に訓練を行っている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	ご契約前に書類に記入していただいている	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	アレルギーのあるお子さんは、医師の指示書のご提出をお願いしている 行事の際は、アレルギー対応の物を確認し用意している	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全計画を作成し、委員会を設置している ハザードマップや防災マニュアルを事務所に常設している	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	周知している	年度ごと等、定期的に周知していく
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	情報の共有及び検証をしている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	外部の研修にも参加し、現場職員に周知する等、定期的に実施している	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	保護者の方には契約時に同意書をいただいている	